

教科	英語	単元名	不定詞
----	----	-----	-----

本単元で育む学びスキルと学校図書館活用スキル

D-STEP3, D-STEP4

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

・将来像や夢などについての考えを伝えるために、これから取り組んでいきたいことなどについて、自分の考えや気持ち、理由などを整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。

(学校図書館等の活用でつきたい力)

・身近な職種・職業についての記事を読んで得られた情報を選択したり、抽出するなどして活用し、話したり、発表スライドにまとめたりして事実や自分の考え、気持ちなどを表現することができる。

単元における学習の展開 (全7時間) (学校図書館等を活用した時間に☆印)

第1次 (3時間)	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞 (副詞的用法) の理解 教科書の対話文を読み、読み取れた内容に関する自分の考えを書く。 不定詞 (形容詞的用法) の理解 本文理解・音読
第2次 (2時間)	<ul style="list-style-type: none"> 発表スライド作成☆ 自分の考えや気持ち、理由などを整理し、簡単な語句や文を用いてスライドを作成する。
第3次 (2時間)	<ul style="list-style-type: none"> 発表①☆ (同じ職種のグループで発表) 発表②☆ (異なった職種のグループでの発表【ジグソー活動】) 聞き手に学校図書館を活用したデータやグラフ、表を示すなどの聞き手の理解度確かめながら発表する。

本時のねらい

・自分の将来像や夢などについて考え、調べ学習をした職業について説明・発表することができる。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用及び言語能力の育成のためのポイント・指導上の留意点
導入 (5分)	1. warming up ・挨拶 (日付、曜日、天候などについて英語で答える) ・単語集の新出単語を確認する。 ・単語集を使用し、新出単語の語句の確認をペア学習する。	・アクセントや発音を意識させながら発語させる。 ・1分間で英単語や単語の意味をできるだけたくさん発語させる。
展開 (40分)	2. 本時の学習目標を共有する。 ・調べ学習した職業を発表する。【班】 ・発表者はタブレット端末のソフト (ミライシード・オクリンク) を使用して発表する。 ・聞き手はワークシートにそれぞれの発表後に内容や自分の考えや意見、質問などを記入する。 ・各職業から代表1名が全体で発表する。【全体】	タブレット端末のソフトを起動し、発表の準備をする。 ・オクリンクのスライドに示された英語を全て読むのではなく要点を発表するように指導する。 ・聞き手は発表者の発表を聞き終えたのちにワークシートを記入する。 ・各職業の代表の発表者の要点や聞き手からの質問などを整理して、全体に共有する。
まとめ (5分)	3. 振り返り ・振り返りシートに本時の目標と達成度と分かったことを記入させる。 ・振り返りシートをもとに全体に共有する。	各職業の発表を聞いて自分の意見や考えをまとめ記入する。

【活用する言語能力】

目的に応じて必要な情報を見つけ、それらを活用しながら、自分の考えを表現する力。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・職場体験学習にそなえて、1学期に総合的な学習の時間で、さまざまな業種の仕事について、学校図書館資料やタブレットを活用して調べ、スライドを作成して発表した。その学びを活かして、同じ図書館資料を活用して、英語で表現する言語活動を行った。

職場体験を見据え、将来像や夢などについての考えを伝えるために、これから取り組んでいきたいことなど自分の考えや気持ち、理由などを整理し、簡単な語句や文を用いて表現することをめざした。



タブレットや図書館資料を参考に。スライドの内容や発表のしかたを工夫して、発表につなげる。